

神戸元町ウォーク (相楽園～南京町)



2016.5.14

坂と海の街、そして異国情緒漂う神戸元町「相楽園」にツツジ観賞をと考えて行ってみたのですが、今年のツツジは2週間も早く咲き当日はほんの少ししか観賞できませんでした。でも緑多い園内を気持ちよく散策した後、近隣の「開帝廟」や洋風の東本願寺神戸別院(モダン寺)を見学した後、元町高架下商店街を昔の若かりし頃を思い出しながら歩きました。南京町で一度解散した後、三宮周辺まで散策しました。



「相楽園」正面門で
ハイ・ハイパチリ!



「相楽園」内にある英国人貿易商の
ハッサム氏の旧邸宅です。
北野異人館街から移築されました。



船屋形「川御座船」は、日本で唯一
現存するのは「相楽園」だけです。



中華系・華僑の人たちが日々お参りや行事に訪れる「開帝廟」
お寺の造り、装飾が色鮮やかですね!



こちらは一転して本願寺モダン寺。一見
洋館の洋装でお寺とは思えないです。



皆様あいにくのお天気を歩き終えて
楽しい食事タイムのひと時です。



南京町広場の北側には、街を見守り中国
獅子像が睨みを利かせています! 実
は獅子の口の中に玉が入っていて、触
れると幸運がもたらされると伝えられ
ています。

皆様、ご参加ありがとうございました。
大阪YMCAエイジングセンター